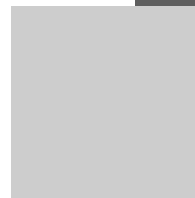


## 研究開発センターの活動





## 設置目的

本センターは、我が国の保健医療福祉分野の課題に対して、学際的な観点から地域に根差した研究開発を促進する研究拠点として活動するとともに、広く社会に貢献することを目指す。

## 研究開発センターの方針

研究開発センターは、その目的を達成するため、次の方針に基づき活動する。

- 1) 学内の研究能力を高めるとともに、研究に関する相談・支援機能を強化する。
- 2) 外部研究費による大型研究を中心に据えた研究活動を展開する。
- 3) 高い能力をもつ研究者を配置する。

その上で、2019年度は、3つの事業を重点項目として取り組んだ。

- ◆プロジェクト研究（継続4、新規1）の実施
- ◆自治体と連携した地域包括ケア推進の活動
- ◆学内研究支援活動

## 組織

研究開発センター長のもと、教員3名と職員等で運営している。

### 所属員

研究開発センター長 鈴木 玲子

教授 川越 雅弘  
教授 飯岡 由紀子  
特任助教 廣田 千穂

研究員（非常勤職員） 吉田 真季  
研究員（非常勤職員） 松本 佳子  
研究員（非常勤職員） 河合 綾香  
研究員（非常勤職員） 南 拓磨  
研究員（非常勤職員） 堀内 まゆみ

### 事務局

担当部長 白田 雅巳  
担当課長 北田 美穂  
主任 須田 光一

研究補助員（非常勤職員） 小助川亜依子  
研究補助員（非常勤職員） 島 麻子  
研究補助員（非常勤職員） 荻田 香世子

## 活動実績＜総括＞

### 1. プロジェクト研究の推進

- 1) 継続中の4つのプロジェクトのほか、前年度で終了したプロジェクトを発展させて「アドバンスケアプランニング」をテーマとした研究1件を加えた5つのプロジェクトに取り組んだ。
- 2) 研究の公表として、学術論文への投稿（掲載2件 投稿中1件）、学会発表（3件）を実施した。また、2つのプロジェクトが自治体や団体（埼玉県、さいたま市介護支援専門員協会）と協働して研修会を実施するなど、研究成果を地域にて展開した。
- 3) プロジェクト研究を促進するためにアドバイザー会議を2回開催し、研究の進捗状況に合わせて意見交換会を実施した。

### 2. 国・県・市町村との連携強化に向けた活動

- 1) 地域包括ケア推進のための取り組みとして3つの分野での取り組みを実施した。
  - ・最新の知識を学ぶ機会として【シンポジウム】を10月に開催し、「介護人材の確保・育成に向けた諸課題と対応策」をテーマに取り上げた。自治体職員、保健医療福祉分野の専門職、福祉施設経営者ら140名の参加があった。
  - ・地域包括ケアに関わる関係者の実践力向上を目的とした【地域包括ケア推進セミナー】を2回開催し、行政職や保健医療福祉の専門職の方々の参加があった。
  - ・人々が住み慣れた地域で暮らし続けるための体制づくりを支援する取り組みである【地域包括ケアを推進するためのネットワーク会議】（地域産学連携センター主催）に協力した。
- 2) 国、埼玉県、県内外の自治体から受託した事業（補助事業を含む）7件の実施とともに、自治体や各団体との間で協定書を取り交わしながら、次年度以降の受託事業や支援内容を調整した。

### 3. 学内研究活動の支援

- 1) 大学内研究費（奨励研究費）を適切に管理・運営した。
- 2) 研究環境の整備として、実験室備品の更新、動物実験等に関する規程類を整えた。また実験室管理のための補助員の運用を開始した。
- 3) 外部研究費獲得に向けた情報提供、文部科学省科学研究費の申請に関する説明会と個別相談会を開催した。
- 4) 研究に関する学習会として【研究支援ゼミナール】を定期開催した。また多職種で取り組む研究手法を学ぶための【研究推進セミナー】を計画したが、国内の感染症予防対策による自粛のため第2回は延期とした。

## センター所属教員の研究活動

### ・競争的資金等の研究

鈴木 玲子 研究開発センター長 教授			
2018 ～2021 年度	文部科学省科学研究費助成事業 (学術研究助成基金助成金) 基盤研究(C) (一般)	研究代表者	中堅看護師の教育力深化を目指したアク ティブラーニング型研修の開発と評価
2019 ～2022 年度	文部科学省科学研究費助成事業 (学術研究助成基金助成金) 基盤研究(C) (一般)	研究分担者	小グループ学習法における総括的評価に 資するピア評価の確立
2016 ～2019 年度	文部科学省科学研究費助成事業 (学術研究助成基金助成金) 基盤研究(C) (一般)	研究分担者	地域包括ケアの充実に向けた家族への教 育支援プログラムの開発

川越 雅弘 教授			
2018 ～2019 年度	厚生労働科学研究費補助金 (地域医療基盤開発推進研究事 業)	研究代表者	在宅医療の提供体制の評価指標の開発の ための研究 (H30 - 医療 - 一般 - 012)
2018 ～2019 年度	厚生労働科学研究費補助金 (長寿科学政策研究事業)	研究分担者	在宅医療・介護連携の質に関する評価ツ ールの開発と検証 (H30 - 長寿 - 一般 - 001)
2019 年度	厚生労働行政推進調査事業費補 助金 (厚生労働科学特別研究事業)	研究分担者	医療・福祉専門職種のマンパワー推計と人 材確保のための研究 (特別研究)
2018 ～2020 年度	厚生労働科学研究費補助金 (地域医療基盤開発推進研究事 業)	研究分担者	在宅及び慢性期の医療機関で療養する患 者の状態の包括的評価方法の確立のため の研究 (H30 - 医療 - 一般 - 011)
2018 ～2020 年度	厚生労働行政推進調査事業費補 助金 (政策科学総合研究事業 (政策 科学推進研究事業) )	研究分担者	保健医療福祉資格に共通して求められる コンピテンシーの検証と教育カリキュラ ムの構築に関する研究 (H30 - 政策 - 指定 - 009)
2019 ～2021 年度	厚生労働科学研究費補助金 (認知症政策研究事業)	研究分担者	独居認知症高齢者等が安全・安心な暮らし を送れる環境づくりのための研究 (19GB1001)
2019 年度	厚生労働省老人保健事業推進費 等補助金 (老人保健健康増進等事業)	委員長	産官学協働による地域包括ケアシステム の効果的・効率的な構築支援に関する調査 研究事業

飯岡 由紀子 教授			
2019 ～2023 年度	文部科学省科学研究費助成事業(学術研究助成基金助成金)基盤研究(B)	研究代表者	チームの納得を促進するための看護師のコーディネート力向上プログラム開発と評価
2016 ～2019 年度	文部科学省科学研究費助成事業(学術研究助成基金助成金)挑戦的萌芽研究	研究代表者	看護系大学の臨地実習における合理的配慮の構造化と FD・SD プログラム開発

2018 年度 ～2019 年度	公益財団法人 木村看護教育振興財団 看護研究助成事業	研究代表者	ホルモン治療中の乳がん患者のための PRO システム(ii-navi)の効果
---------------------	----------------------------	-------	--

廣田 千穂 特任助教			
2019 ～2023 年度	文部科学省科学研究費助成事業(学術研究助成基金助成金)基盤研究(B)	研究分担者	チームの納得を促進するための看護師のコーディネート力向上プログラム開発と評価

2018 年度 ～2019 年度	公益財団法人 木村看護教育振興財団 看護研究助成事業	研究分担者	ホルモン治療中の乳がん患者のための PRO システム(ii-navi)の効果
---------------------	----------------------------	-------	--

・受託研究

川越 雅弘 教授		
2019 年度	埼玉県	埼玉県コバトン健康マイレージ効果検証業務
2019 年度	埼玉県	糖尿病性腎症重症化予防対策事業医療費抑制効果推計業務
2019 年度	(株)富士通総研	在宅医療・介護連携推進事業における都道府県による市区町村支援に関する調査研究における支援業務
2019 年度	一般社団法人 人とまちづくり研究所	介護サービス事業における社会参加活動の適切な実施と効果の検証に関する調査研究事業に係る業務支援業務
2019 年度	国立大学法人東京大学	質の高い在宅医療・介護連携の在り方に関するインタビュー調査業務

2019 年度	島根県	令和元年度島根県市町村介護保険事業計画策定準備支援業務
2019 年度	(株)NTTデータ経営研究所	豊明市第8期介護保険事業計画策定支援業務
2019 ～2020 年度	千葉県富津市	第8期富津市介護保険事業計画・富津市高齢者福祉計画策定業務委託
2019 ～2020 年度	埼玉県北本市	北本市高齢者福祉計画 2021・第8期介護保険事業計画策定業務

・自治体/その他

川越 雅弘 教授

- ・埼玉県「埼玉糖尿病対策推進会議」委員
- ・埼玉県川越市「川越市介護保険事業計画等審議会」委員
- ・埼玉県さいたま市「埼玉県さいたま市社会福祉審議会」臨時委員
- ・埼玉県草加市「草加市地域包括支援センター等運営協議会」委員
- ・埼玉県志木市「地域包括ケア構築に関するアドバイザー」
- ・埼玉県北本市「地域包括ケア構築に関するアドバイザー」
- ・東京都「国立市地域医療計画推進会議」委員
- ・東京都「東京都高齢者保健福祉施策推進委員会保険者支援部会」部会長
- ・福井県南越前町「地域包括ケア構築に関するアドバイザー」
- ・岡山県倉敷市「地域包括ケア構築に関するアドバイザー」
- ・島根県「老人福祉計画・介護保険事業支援計画策定委員会」委員長
- ・関東信越厚生局「関東信越厚生局地域包括ケア推進本部」参与
- ・「日本地域包括ケア学会」評議員
- ・国立社会保障・人口問題研究所一般会計プロジェクト「先進事例調査分析・横展開による自治体機能強化支援総合研究」委員
- ・勇美記念財団助成金事業（放送大学・田城孝雄）「在宅医療推進に寄与するモデル的な研修・セミナー」にかかるプログラムブラッシュアップ委員会」委員長

## 埼玉県立大学地域包括ケア推進セミナー

本セミナーは「地域包括ケアに関わる様々な関係者の実践力を高めること」を目的として2018年より継続的に開催しており、本年度で通算5回の開催を実施した。

### 第4回

テーマ 地域課題の把握方法を学ぼう  
日 時 2019年6月20日（木）13:00～16:30  
場 所 埼玉会館 7階（7B会議室）  
参加費 無料  
後 援 埼玉県

### プログラム

#### 開会

はじめに 川越 雅弘（埼玉県立大学大学院研究科・研究開発センター 教授）

#### 第1部 計画策定に関する情報提供

報 告「見える化システムの開発状況とその活用について」

松下 知己 氏（(株)三菱総合研究所 ヘルスケア・ウェルネス事業本部  
ヘルスケア・データ戦略グループ）

#### 第2部 手法別にみた地域課題の把握方法について

講演1「認定・給付データを用いた認知症に関する現状把握」

川越 雅弘（埼玉県立大学大学院研究科・研究開発センター 教授）

講演2「アンケートを用いた訪問診療の実態把握—志木市での取り組み—」

松本 佳子（埼玉県立大学研究開発センター 研究員）

講演3「事例検討を通じた看取りに関する課題の抽出と今後の対策」

吉田 真季（埼玉県立大学研究開発センター 研究員）

#### 第3部 グループワーク「訪問診療・認知症の提供体制上の課題を考える」

#### 閉会



第4回地域包括ケア推進セミナーの様子



## 第5回

テーマ コミュニケーション力を高めよう！  
日 時 2019年10月2日（水）13:00～17:00  
場 所 埼玉県立大学 北棟103  
参加費 無料  
後 援 埼玉県

## プログラム

### 開会

はじめに 川越 雅弘（埼玉県立大学大学院研究科・研究開発センター 教授）

### 第1部 講義

「円滑なコミュニケーションを図るためのメカニズムを知る～なぜスキルが使えないのか～」

岡本 左和子 氏（奈良県立医科大学公衆衛生学講座 講師）

### 第2部 グループワーク

### 閉会



第5回地域包括ケア推進セミナーの様子

## 研究力向上のための支援活動

文部科学省科学研究費申請に向けた支援のため、４月・１０月に個別相談を実施したほか、研究支援ゼミナール、研究推進セミナーを定期的に開催し、研究実践能力向上を目指した取り組みを行っている。

### ◆研究支援ゼミナール

２０１８年度より月２回、定期開催を行っている。今年度は、研究力向上を目的とした大学院生、教員らとの文献抄読や研修会参加報告、研究法のミニレクチャー、参加者の研究内容の検討を行った。

実施回	開催日	内容	参加数 (名)
1	2019年４月５日	チェックシートを用いたクリティーク（レビュー）	4
2	2019年４月19日	チェックシートを用いたクリティーク（介入研究）	5
3	2019年５月10日	カードを用いたリフレクション	10
4	2019年５月24日	アウトカムモデルを用いたクリティーク（介入研究）	4
5	2019年６月７日	サブストラクションを用いたクリティーク（介入研究）	5
6	2019年７月５日	チェックシートを用いたクリティーク前半（尺度開発中心）	6
7	2019年７月19日	チェックシートを用いたクリティーク後半（尺度開発中心）	4
8	2019年８月２日	アウトカムモデルを使ったクリティーク	4
9	2019年８月23日	（博士後期課程）抄録作成に関するディスカッション	8
10	2019年９月６日	チェックシートを用いたクリティーク（郵送研究・介入研究）	8
11	2019年９月20日	チェックシートを用いたクリティーク（郵送研究・介入研究）	8
12	2019年10月４日	チェックシートを用いたクリティーク（郵送研究・介入研究）	7
13	2019年10月18日	（博士前期課程）予演会， 分析に関するディスカッション	8
14	2019年11月１日	リフレクションツール開発プロセスと実践	7
15	2019年11月15日	「混合研究法研修会」の情報共有	8
16	2019年12月６日	混合研究法のクリティーク（前半）	4
17	2019年12月20日	混合研究法のクリティーク（後半）	3
18	2020年１月10日	文献検討に関するディスカッション	4
19	2020年１月24日	チェックシートを用いたクリティーク（レビュー）	2
20	2020年２月７日	「アクションリサーチ」ミニレクチャー	3
21	2020年２月21日	チェックシートを用いたクリティーク（郵送調査）	3

※3月は新型コロナウイルス感染症予防対策のため、中止とした。

## ◆研究推進セミナー

本セミナーは、論文投稿のプロセスや留意点を学び、論文執筆に向けた準備が整えられ論文投稿への意欲向上を目指すことを目的として開催している。

### 第1回

テーマ 研究論文の書き方ー論文投稿からアクセプトに向けてー  
日 時 2019年11月5日(火) 14:40～16:10  
場 所 埼玉県立大学 北棟343  
参加費 無料

### プログラム

#### 開会

挨拶・趣旨説明 飯岡 由紀子（埼玉県立大学大学院研究科・研究開発センター 教授）

講義 「研究論文の書き方ー論文投稿からアクセプトに向けてー」

佐瀬 恵理子 氏

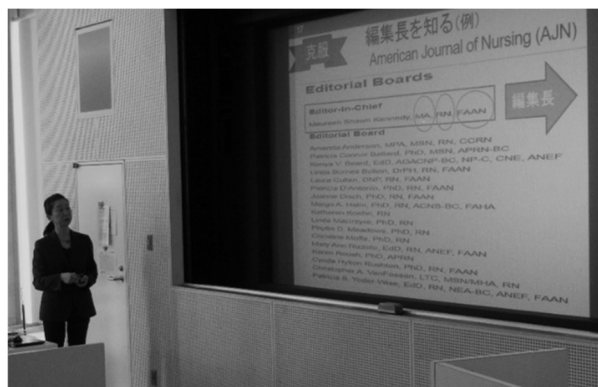
（埼玉県立大学 客員教授

ジョージタウン大学ケネディ倫理研究所 客員研究員

東京大学大学院医学系研究科 非常勤講師）

#### 質疑応答

挨拶 飯岡 由紀子（埼玉県立大学大学院研究科・研究開発センター 教授）



### 第2回

テーマ 実践と研究のコラボレーションー多職種チームによる研究の取り組みー  
日 時 2020年2月29日(土) 13:00～16:30  
場 所 埼玉県立大学 北棟343  
参加費 無料

※新型コロナウイルス感染症予防対策のため、延期とした。

